

会 議 録

会 議 の 名 称	令和6年度第1回新座市文化財保護審議委員会
開 催 日 時	令和6年4月17日（水） 午前・ 午後 1時00分から 午前・ 午後 3時30分まで
開 催 場 所	睡足軒の森 紅葉亭
出 席 委 員	根岸茂夫、本間暁、柳正博
事 務 局 職 員	教育総務部長 齋藤寿美子 教育総務部副部長 金子啓一 歴史民俗資料館長兼学芸員 川端真実 歴史民俗資料館・文化財係長兼学芸員 川畑隼人 同館主任兼学芸員 笹川紗希 同館主事兼学芸員 高橋美希
会 議 内 容	・平林寺半僧坊大祭の指定に向けて
会 議 資 料	・平林寺半僧坊大祭（平林寺作成）
公開・非公開の別	1 公開 2 一部公開 ③ 非公開
欠 席 委 員	岩崎信丈、宮瀧交二、松竹寛山

審 議 の 内 容 （審議経過、結論等）

市の文化財指定化候補である、平林寺半僧坊大祭の現地視察を行った。

まず、歴史民俗資料館において企画展示「平林寺半僧坊大祭関連展示」を見学後、平林寺に移動し、お練り・祈祷法要を見学した。

視察後、以下のとおり意見交換を行った。

<審議内容>

委員からの意見

- ・ 方広寺・建長寺・平林寺は「三大半僧坊」と言われているが、これは観光的な視点であり、文化財では平林寺としての価値を出せばよい。また、地域の人との関わりも大事であるため、洗い出すのが良い。
- ・ 祭りは転読、お練り、雅楽の三本柱である。主体となるところが保存会となり、楽師や檀家の動きを一つにして、それを指定するかどうかである。
- ・ 稚児行列が、子供達の地域デビューになるか。
- ・ （半僧坊大祭の日に）近所の人達が平林寺に向かっているのが見えた。半僧坊大祭が地域に密着したものとなればよい。
- ・ 小学校の半僧坊大祭の日の休みについて、昔はどうであったかきちんと押さえておいた方がよい。
- ・ 楽師の装束が昔とは違うと聞いた。衣装を指定してしまうと、今後変更できなくなってしまう可能性がある。行事の流れなど、緩やかに続けていければよいと思う。
- ・ 県指定の場合は、継続性・発展性がポイントとなる。他の事例と比べ、どのくらい共通性があるかどうか確認する。